むとう葉子（ようこ） 議員

議員のつぶやき
市民の声に
こたえてほしいなぁ

高齢者支援

Q 第8期計画の介護保険料引き下げを

A 大変厳しいが、低所得者に配慮する

録画配信

議員 ①第8期介護保険事業計画における介護保険料の引き下げを②市独自の生活援助サービスを③高齢者の居場所をつくり、予防事業の推進を。

福祉部長 ①保険料の引き下げは大変厳しいが低所得者に配慮する②市独自で上乗せすることは難しいが、軽度者の在宅サービスでは、市の裁量で専門職が訪問型・通所型サービスを行っている③「老人クラブ」「TODA元気体操」などをはじめ、民間の高齢者サロンもできた。取り組みを進めていく。

議員 第7期において介護給付費が計画を下回り、2年連続で基金が増えている。保険料は引き下げるべき。在宅サービスの質の確保や高齢者の居場所づくりは今後も推進することを要望する。

第3子以降の学校給食費半額補助の要件緩和を

議員 学校や市役所でも申請を受け付け、所得制限をなくしては。

教育部長 郵送での申請も受け付けている。所得制限は妥当と考える。

議員 多子世帯の負担軽減が目的。慰労の意味も込めて、申請要件の緩和を要望する。

▲ラジオ体操をはじめ、さまざまな介護予防事業が行われています

さとうたかのぶ 佐藤太信 議員

議員のつぶやき
差別と偏見のない相談
しやすい体制づくりを

性的少数者

Q パートナーシップ制度の導入を

A 県の実態調査結果を受け対応を検討

録画配信

議員 ①一部中学校に導入された制服選択を他校にも②申請書等の性別欄の見直し状況は③男女共同参画推進委員会に当事者が参加することでより良い施策の協議ができると考える。募集を含め工夫を④パートナーシップ制度の導入を。

教育部長 ①校長会にて、すべての中学校で複数の標準服から選択できるよう検討することが決定。

市民生活部長 ②335件の申請書等のうち、見直したものが27件、本年度見直し予定が96件。そのほかは来年度以降見直しを進める③募集にあたり当事者に検討内容がわかるよう明記するなど工夫し、ホームページなどによる公募を行う④今年度県が実施するLGBTQに関する実態調査結果を受け、県の対応状況を踏まえ検討する。

職員の働きやすい職場環境を

議員 ①安全衛生法に基づき、安全衛生委員会の開催数の改善を②女性の悩みにも対応できるよう、内部の男性産業医だけでなく外部カウンセラーに委託を。

総務部長 ①衛生委員会は書面開催なども含め、毎月開催できるよう調整する②他市町村の制度を参考にして検討する。

▲LGBTの象徴「レインボーフラッグ」

たけうち まさあき 竹内正明 議員

議員のつぶやき
台風に備えた対策を
全力で！

災害対策

Q 菖蒲川と戸田中通りの間の冠水対策は

A 雨水桝等設置、下水道管清掃を実施

録画配信

議員 昨年12月議会で、台風第19号災害にて特に大きな水害被害があった戸田中学校付近などへの対策を要望した。現状は。

都市整備部長 7月に県、関係機関による会議を開催し以下の2点を要望した①ボートコースの水位調整の拡大②笹目排水機場の機能強化や越流施設の改修など、抜本的なハード整備。今後も、県や関係機関と連携し取り組む。

議員 菖蒲川と戸田中通りの間の浸水対策も要望したが現状は。

上下水道部長 降雨時に雨水を速やかに排水し、浸水被害を軽減させるために雨水桝などを設置し、下水道の流れをよくするための清掃も実施した。

子ども食堂等の支援は

議員 昨年から子ども食堂に参加し、子どもたちの居場所として社会にとって大きな役割があると実感したが、コロナ禍において開催できていない。今後の支援は。

こども青少年部長 子どもたちが歩いて行ける範囲にいつでも利用できる居場所があることが望ましい。今後は担い手の発掘や育成、ノウハウの提供など関係団体と連携して進める。社会全体で子どもを育てる機運を盛り上げていく。

▲浸水対策として設置された雨水桝

ほんだ てつ 本田哲 議員

令和3年度予算

Q 令和3年度の予算編成の考えは

A 財源確保に向け事業の精査を進める

録画配信

議員 令和3年度の税収見込みは。

財務部長 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の停滞などから、大幅な税収減が見込まれる。

議員 大幅な税収減が見込まれるとのことだが、市民への新たな負担やサービス削減に手をつける予算編成であってはならない。来年度の予算編成の考えは。

財務部長 市税収入の減少、新型コロナウイルス感染症の対応等を踏まえ、職員の意識改革や予算編成手法の見直しに取り組み、財源確保に向けた事業の精査を進める。

議員 財務部は、一般会計と特別会計の経常経費の見直し（削減）を各部局に求めている。経常経費には市民サービスを実施するための予算が多々ある。市民サービス削減もやむなしと考えているのか。

財務部長 新たな財源確保のため、現時点では市民サービスを含め、すべての既存事業を対象としている。

議員 大幅な税収減が見込まれるときのために積み立てているのが、財政調整基金である。必要な額を取り崩し、市民生活の負担を増やさない予算編成とするよう全庁あげて取り組むことを要望する。

▲本市でも大幅な税収減が見込まれています